

## 新春恒例の 「歌会始の儀」で入選



東大阪市在住で瀬利覚字出身のご息女  
瀬利由貴乃さん（高校2年生）

人々が同じ時間に立ち止まり  
空を見上げた金環日食

新春恒例の「歌会始の儀」が、1月16日、皇居・宮殿「松の間」で行われ、東大阪市在住で瀬利覚字出身の瀬利悦男さんの長女、瀬利由貴乃さんが、天皇、皇后両陛下の前で歌を詠まれました。



前列右から瀬利由貴乃さん、祖母のアリ子さん。後列右から母の貴子さん、父の悦男さん、親戚の藤崎満男さん。（大阪沖洲会総会にて）

写真提供 中山洋一さん（神戸沖洲会）  
資料提供 永野靖彦さん（千葉沖洲会）

**石材彫刻博士が石垣を修復**

今年のお題は「立」で、昨年5月の金環日食の際の感動を歌にした瀬利さんは、1万7800首の一般応募から選出（10名）されました。

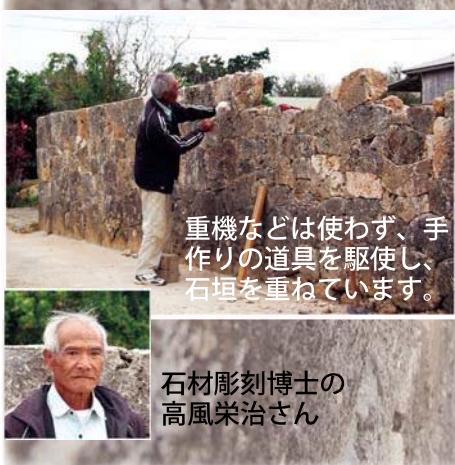
石材彫刻博士が石垣を修復

昨年の台風第15号で崩壊した黒貫字の民家にある石垣を修復するため、同字在住で石材彫刻博士の高風栄治さんが、手作業で1個ずつ石を積み上げ、作業を行っています。



重機などは使わず、手作りの道具を駆使し、石垣を重ねています。

石材彫刻博士の  
高風栄治さん



前田氏は町議会議員（4期16年）として、養護老人ホーム長寿園や町の認可保育所第1号となる田皆保育所など、福祉施設及び教育施設の整備促進に尽力し、町民福祉の向上と教育行政の振興に貢献されました。また、知名町消防団上平川分団長として、地域の防火体制・防災意識の啓発、団員の育成や機材の充実、消防水利の確保等消防施設の整備にも尽力し、消防団の発展に貢献されました。



## 前田中森氏（故人）が 旭日単光章を受章

上平川字の前田中森氏（故人）が、このたび旭日単光章を受章され、3月7日、町長室においてご家族に対し叙勲の伝達が行われました。

前田氏は町議会議員（4期16年）として、養護老人ホーム長寿園や町の認可保育所第1号となる田皆保育所など、福祉施設及び教育施設の整備促進に尽力し、町民福祉の向上と教育行政の振興に貢献されました。